

城北支部副支部長会の概要

開催日時： 2022年10月29日（土）14:00～15:40

開催場所： 甫水会館4F特別会議室

出席者： 支部長 村瀬章洋

副支部長 前野和男(足立)、福原達夫(荒川)、横内 茂(板橋)、
鹿倉泰祐(文京)

※長谷部浩(豊島)・石川芳昭(練馬)は欠席、石川氏は支部長に一任
総務担当 勝見 博 会計担当 小寺喜好

議 題： 1. 役員・代議員・幹事等の交替および支部長代理の選出について
2. 2022年度城北支部総会の開催について
3. 「甫水」第33号の発行について
4. 今後の支部活動について（役員幹事会、箱根駅伝応援、新年会等）
5. その他

配布資料： 1. 東洋大学校友会 城北支部 役員・代議員・幹事等名簿（案）
2. 令和3年度(2021年度)事業報告（案）
3. 令和3年度 収支計算書（案）
4. 令和4年度(2022年度)事業計画（案）
5. 令和4年度 収支予算書（案）
6. 新年会の幹事担当分会一覧
7. 甫水第33号に掲載予定の記事
8. 令和3年度 城北支部会費 納入者一覧

議事概要： 1. 役員・代議員・幹事等の交替および支部長代理の選出
・幹事の荒井秀夫氏、日比谷源一氏（いずれも足立分会所属）から退任の
申し出があり、同じ足立分会から市川幸博（昭和50年土木工学科卒）
氏と大井政浩（昭和61年経営学科卒）氏が就任の予定。
・荒川分会の副支部長（分会長）が梅原久雄氏から福原達夫氏へ交替。

- ・北分会長の長谷川良一氏から役職を退任したいとの申し出があり、会計は小寺喜好（練馬）氏と新たに加わる川尻佳司（足立）氏の2名で担当していただく。北区の分会長は当面空席とする。
- ・本日出席の副支部長の互選により、前野和男（足立）氏を支部長代理に選出。

※以上の人事異動は、城北支部総会で正式に承認されます。

- ・城北支部選出の校友会代議員は従来の7名から5名増え、以下の12名となった（任期は2024年度の代議員選挙の終了まで）。

中村静代（板橋）、村瀬章洋（練馬）、石川芳昭（練馬）、
伊藤貞三（荒川）、長谷部浩（豊島）、福原達夫（荒川）、
前野和男（足立）、鹿倉泰祐（文京）、横内茂（板橋）、
伊藤弘之（文京）、西山陽介（豊島）、川尻佳司（足立）

- ・5月に行われた校友会監事候補者選挙で武田肇（板橋）氏が当選し、監事に就任した。

2. 2022年度城北支部総会の開催について

- ・新型コロナウイルスの感染者数は、第7波のピークは過ぎたものの、東京都では毎日数千名の感染が報告されている。年末にかけて第8波の到来も予測されており、多人数が一堂に会して支部総会を開催することは適切ではないとの認識で一致した。

そこで、本日の副支部長会で議論した資料の1～5を議案とし、書面による役員・幹事会において審議し、その結果を支部会報『甫水第33号』に掲載して城北支部会員に報告することで、本年度の城北支部総会に替えることとする。

- ・鹿倉副支部長から、令和3年度収支計算書（案）の当期収支差額について以下の指摘があった。「コロナ禍で例年の支部活動がほとんど行えないことから、当期収支差額がかなりのプラスとなるのはやむを得ないが、これが漫然と積み上がるのは支部会計として健全ではないので、有意義な使い方を検討すべきである。」

これを受けて、現役の学生を支援する方策（例えば Hands to Hands への寄付など）を検討することとなった。

3. 甫水第 33 号は年内の 12 月中に発行する。

4. 今後の支部活動について

- ・箱根駅伝の応援は城北支部の主要な行事であり、沿道での応援が可能となれば、来年 1 月 3 日（火）に芝・増上寺の山門の前で、甫水会城北支部と一緒に応援する。

- ・新年会の幹事担当分会は、2014 年以降以下のとおり。

豊島→ 荒川→ 足立→ 文京→ 練馬→ 板橋→ 北

この順番によると、次回の幹事担当は豊島分会であるが、本日は分会長欠席のため、来年は荒川分会にお願いする。

開催の可否は 11 月末頃に決定し、校友会ホームページ内の城北支部ブログや甫水第 33 号等で支部会員にお知らせする。

- ・新型コロナウイルスの感染状況によるが、2022 年度内（2023 年 3 月まで）に役員・幹事会を開催し、来年度の活動等について議論したい。

5. その他

- ・村瀬支部長より、「2021 年度に 135 名の支部会員の方が城北支部会費（1,000 円）を納付していただき、感謝したい。払込票のデータから卒業年・学科、所属分会等が把握できるので、支部組織の強化や分会活動の活性化に活用したい。」との発言があった。

- ・『箱根駅伝の優勝を熱望する会』に校友会城北支部として入会し（年会費 1 口 10,000 円）、陸上競技部長距離部門を応援することとする。

以上